

平成26年度 事務事業総点検シート(1)

事務事業名	子どもの安全安心対策事業							
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	生徒指導	課	点検責任者(課長名)	小宅

事業基本情報(必要性)	1	堺市マスタープランの政策体系	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます			
			施策	4	教育・生活環境の充実	2	事業開始年度	H17年度
	3	根拠法令等	教育基本法					
	4	事業実施の経緯	子どもを狙った犯罪が多発するなか、地域と協働して児童生徒の安全を確保する必要がある。					
	5	事業の対象	市立小中学校児童生徒、教職員					
	6	事業目的	教職員の危機管理意識を高め、学校の危機管理体制を充実させるとともに、登下校時及び学校における児童生徒の安全を確保することを目的とする。					
	7	事業内容	小学校区ごとにPTAや地域人材からなる子どもの安全見まもり隊を組織し、登下校時の見守り活動を行う。大阪府警察OBを学校安全指導員として採用し、教職員を対象とする不審者侵入時の対応訓練、学校への巡回指導等を実施する。					
		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他()						

項目		単位	H23年度決算	H24年度決算	H25年度決算	H26年度予算	
事業コスト	8	事業費(a)	千円	11,107	10,576	10,314	10,376
	主な事業費内訳	学校安全指導員報酬等	千円	5,215	4,739	5,155	5,141
		子どもの安全見まもり隊事業	千円	5,416	5,301	5,004	5,235
			千円				
	財源内訳	一般財源	千円	11,107	10,576	10,314	10,376
国・府支出金		千円					
その他()		千円					
9	人件費(再任用、短期臨時職員等含む)(b)	千円	1,700	1,660	1,640	1,580	
10	事業コスト(c)=(a)+(b)	千円	12,807	12,236	11,954	11,956	

指標名		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
活動指標(有効性)	子どもの安全見まもり隊の組織率	%	目標	100	100	100	100
			実績	100	100	100	100
			達成率	100%	100%	100%	100%
活動実績単位コスト(事業コスト/活動実績)		千円	128	122	120		
算出方法・計算式など							
11	指標名	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	学校安全指導員による不審者対応訓練又は巡回指導の実施率	%	目標	100	100	100	100
			実績	80	81	88	
			達成率	80%	81%	88%	
活動実績単位コスト(事業コスト/活動実績)		千円	160.9	151.8	135.8		
算出方法・計算式など							
【数値以外の目標や実績など】							

平成26年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	子どもの安全安心対策事業							
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	生徒指導	課	点検責任者(課長名)	小宅

成果指標(有効性)	指標名	単位		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	不審者被害に遭った幼児児童生徒及び教職員数不審者被害に遭った幼児児童生徒及び教職員数	人	目標		0	0	0	0
			実績		0	0	0	0
			達成率		100%	100%	100%	100%
	算出方法・計算式など							
	指標名	単位		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
			目標					
			実績					
			達成率		%	%	%	%
	算出方法・計算式など							
【数値以外の目標や実績など】								

事業点検項目(効率性・妥当性)	指標の傾向の確認(活動指標・成果指標それぞれの経年変化)			
	13	活動実績単位コスト(11)	活動指標の達成率(11)	成果指標の達成率(12)
		<input type="checkbox"/> 縮減傾向 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ横ばい <input type="checkbox"/> 上昇傾向	<input type="checkbox"/> 上昇傾向 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ横ばい <input type="checkbox"/> 低下傾向	<input type="checkbox"/> 上昇傾向 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ横ばい <input type="checkbox"/> 低下傾向
		関連事業との統合の可能性	統合可能性のある関連事業名	関連事業がある場合、統合の可能・不可能の理由
	14	<input type="checkbox"/> 関連する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 関連する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 関連する事業はない		
		民間実施や市民協働の可能性	左記の理由	
	15	<input type="checkbox"/> 可能性がある <input type="checkbox"/> 可能性がない <input checked="" type="checkbox"/> すでに実施している		すでにPTAや地域住民等と協働して見守り活動を実施している。
		受益者負担の確認	左記の理由	
	16	受益者負担の有無	見直しの必要性	市立学校における児童生徒の安全確保は市の責務であり受益者負担はなじまない。
		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
17	市民ニーズとの合致性		把握方法・把握していない場合、その理由	
	市民ニーズの把握 <input checked="" type="checkbox"/> 把握している <input type="checkbox"/> 把握していない		平成22年度市民意識調査で「近隣の治安について不安である」と答えた人の割合は44.8%(H22.7)であり、安全対策に対する市民ニーズは高い。	
18	比較参考値(政令指定都市の状況、国等の基準との比較等)			
	【政令指定都市の状況】 京都市…見守り隊は学校毎に組織、委員会が保険加入 広島市…見守り隊は学校毎に組織、消耗品費配当 神戸市・岡山市…見守り隊は学校毎に組織			
	【国等の基準との比較】			
【その他の状況】				

改善取組	19	課題	「活動指標」「成果指標」「事業点検項目」での点検内容を踏まえて記入 ・校区によっては、見まもり隊員が減少している。 ・見守り活動の留意点についての周知。 ・学校安全指導員の活用や警察署との連携により各学校の不審者に対応する体制づくり。
	20	改善取組	上記課題に対する平成26年度における改善取組 ・校長による地域や保護者に対する見まもり隊の説明や児童会活動等による感謝の会、HPで活動紹介等、より多くの協力が得られるように努める。 ・学校安全指導員派遣事業については、中学校で積極的な活用が行われるよう、呼びかけと実施調査を行い、不審者情報や不審者に関する課題を抱えた学校を巡回訪問する等、安全指導員のより効果的な活用を図る。

事業所管課評価	21	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	左記の理由(必要性・有効性・効率性・妥当性を踏まえて記入) 引き続き、学校の危機管理体制を充実させるとともに、登下校時及び学校における児童生徒の安全を確保する必要がある。
	22	公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> ゼロ	左記の理由 ・子どもの安全見まもり隊を組織し、登下校時の見守り活動を行う。 ・大阪府警察OBを学校安全指導員として採用し、教職員を対象とする不審者侵入時の対応訓練、学校への巡回指導等を実施する。